

ホクト株式会社

2026年3月期第3四半期 決算説明資料

2026年2月20日

東証プライム市場：1379



1. 2026年3月期第3四半期 決算報告

2. 最近の取り組み事項について

3. 参考資料

1

国内のきのこの単価が堅調に推移

2

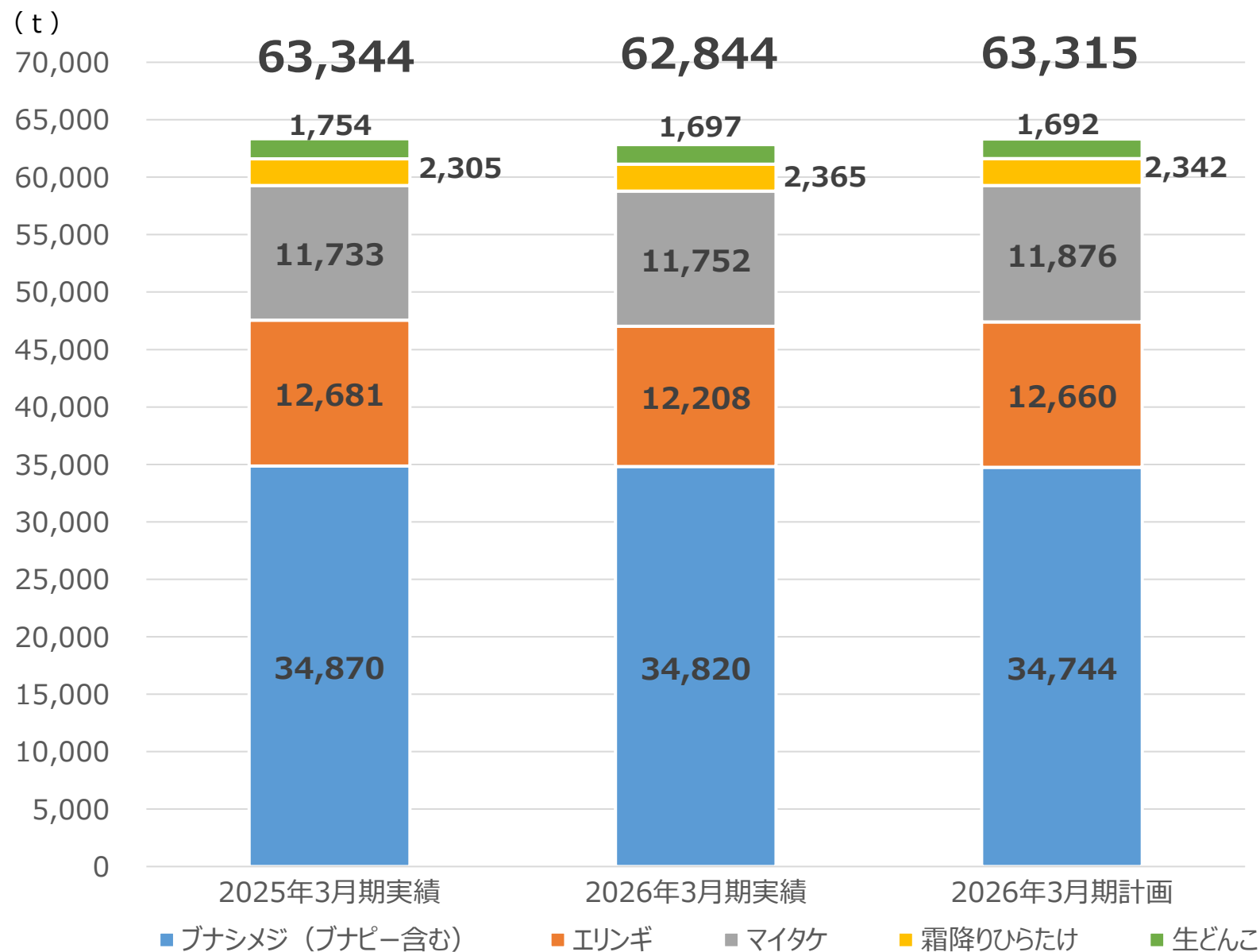
**化成品事業の農業資材分野において、
設備売上に加え原料販売が堅調に推移**

**新規開拓・エリア戦略等を推し進めたことにより国内のきのこ価格は堅調に推移し、また、
化成品事業の農業資材分野においては、設備売上に加え原料販売が堅調に推移したこと
から、売上高、営業利益ともに前年を大きく上回った。**

(百万円)

	2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	前期比増減額	前期比増減率
売上高	61,605	63,709	2,103	3.4%
売上総利益	16,854	17,622	768	4.6%
売上総利益率	27.4%	27.7%		
販管費	12,801	13,241	440	3.4%
営業利益	4,052	4,380	328	8.1%
営業利益率	6.6%	6.9%		
経常利益	4,945	5,266	321	6.5%
経常利益率	8.0%	8.3%		
当期純利益	2,968	4,829	1,861	62.7%
当期純利益率	4.8%	7.6%		
一株当たり利益	93.69円	154.34円		

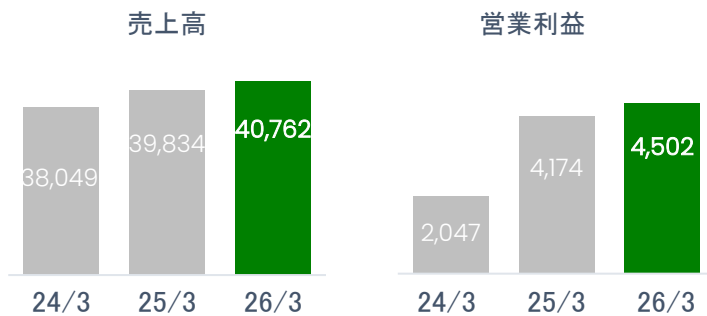
▶▶ 2026年3月期第3四半期 きのこ生産量の推移(連結)



(単位：百万円)

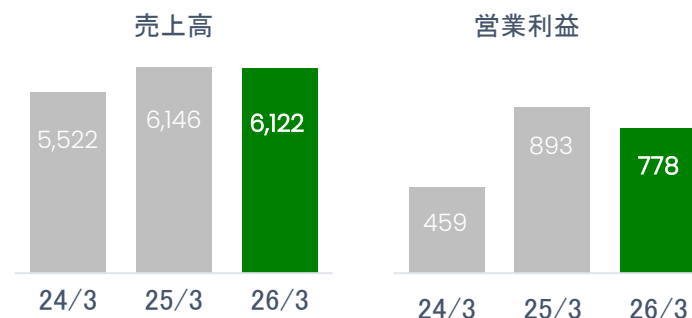
国内きのこ事業

✓ 新規開拓やエリア戦略等を推し進めたことにより
きのこ単価は堅調に推移し**増収増益**



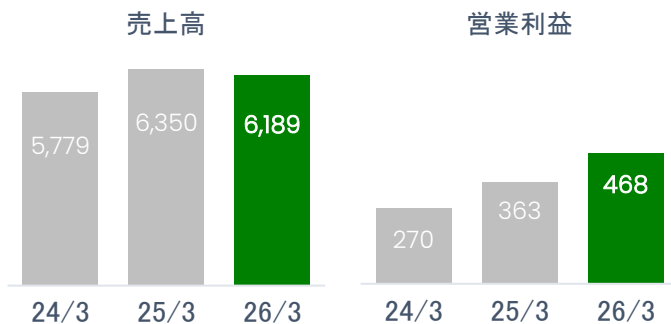
海外きのこ事業

✓ アメリカは堅調、台湾は野菜相場が下落基調となり軟調、マレーシアも軟調に推移し、**減収減益**



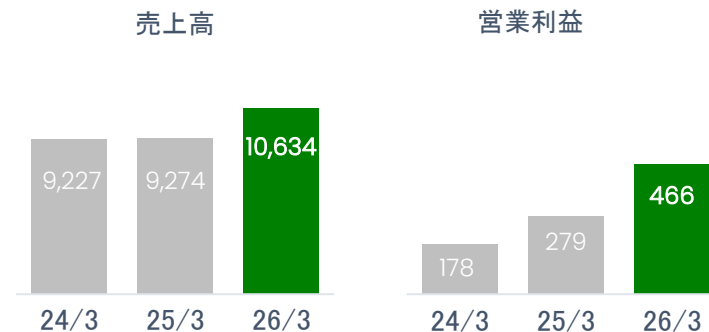
加工品事業

✓ 外食、デリカ、中食向け商品は引き続き好調
✓ アーデンも3Qは受注量が伸びて好調だったが、
上期をカバーするまでには至らず、**減収増益**



化成品事業

✓ 化成品事業の農業資材分野において、設備
売上に加え原料販売が堅調に推移し、**増収増益**



	当社前年対比	当社計画対比
ブナシメジ	104.2%	103.3%
エリンギ	103.7%	102.8%
マイタケ	102.5%	103.7%
霜降りひらたけ	109.0%	105.7%

新規開拓、エリア戦略等を推し進めたことにより、きのこの単価も堅調に推移

	当社前年対比	当社計画対比
ブナシメジ	100.4%	100.2%
エリンギ	96.8%	96.7%
マイタケ	100.2%	98.8%
霜降りひらたけ	102.6%	101.0%

生産量はほぼ計画通り

		2025年3月期 第3四半期	2026年3月期 第3四半期	前期比増減額	前期比増減率
アメリカ	売上高	2,048万\$	2,107万\$	58万\$	2.9%
	営業利益	192万\$	155万\$	△36万\$	△19.2%
	為替	158.18	156.56		
台湾	売上高	505百万NT\$	481百万NT\$	△23百万NT\$	△4.7%
	営業利益	109百万NT\$	103百万NT\$	△6百万NT\$	△6.1%
	為替	4.84	4.98		
マレーシア	売上高	1,283万RM	1,023万RM	△260万RM	△20.3%
	営業利益	△166万RM	△308万RM	△141万RM	—
	為替	35.40	38.60		

(百万円)

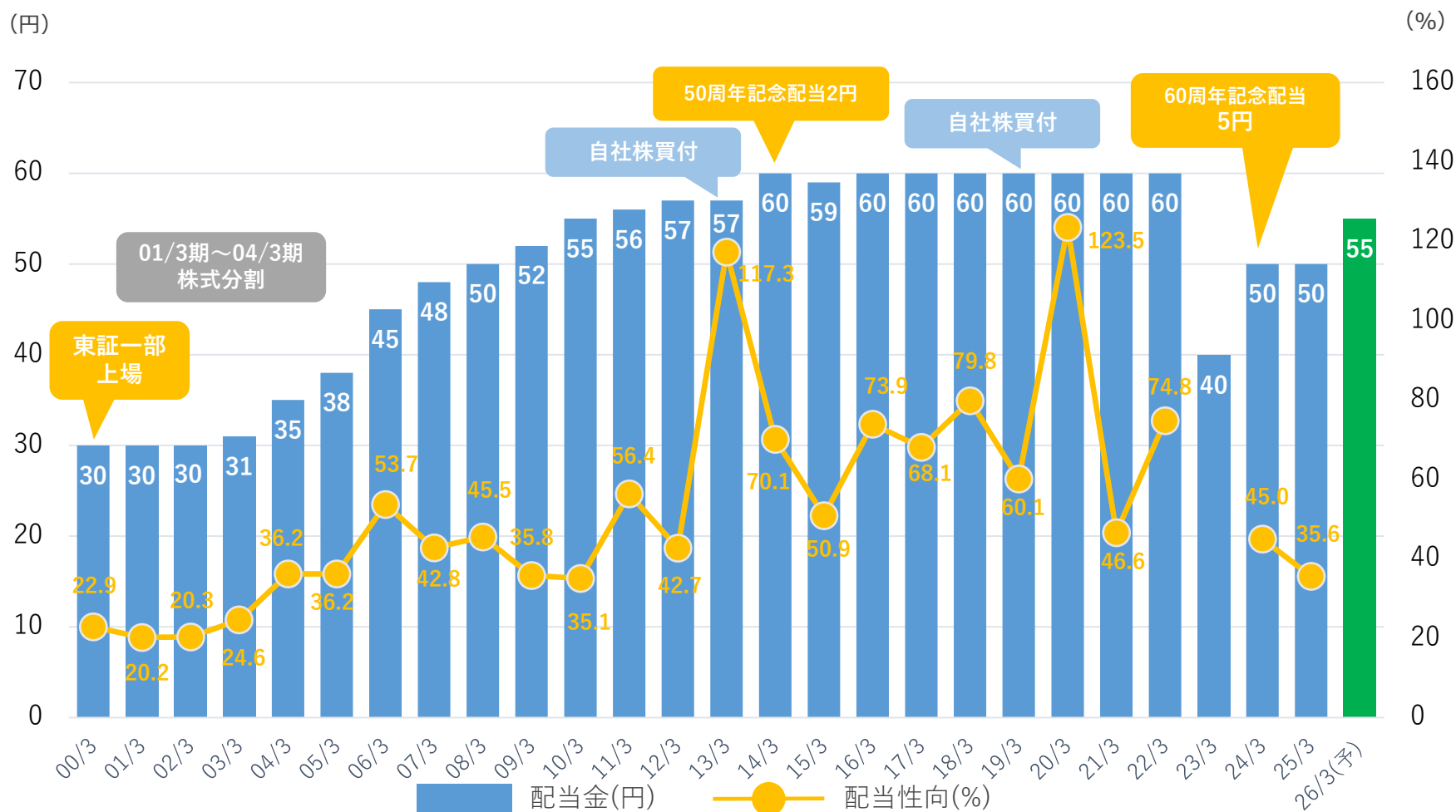
	期初計画	2026年3月期 第3四半期	計画差	計画比増減率
売上高	62,800	63,709	909	1.4%
売上総利益	16,280	17,622	1,342	8.2%
売上総利益率	25.9%	27.7%		
販管費	13,970	13,241	△728	△5.2%
営業利益	2,310	4,380	2,070	89.6%
営業利益率	3.7%	6.9%		
経常利益	2,615	5,266	2,651	101.4%
経常利益率	4.2%	8.3%		

きのこの単価が堅調に推移したことに加え、製造原価や販管費等のコストの削減により、売上高・営業利益ともに計画を上回る

(百万円)

		期初計画	2026年3月期 第3四半期	計画差	計画比増減率
国内きのご事業	売上高	40,040	40,762	722	1.8%
	営業利益	2,893	4,502	1,608	55.6%
海外きのご事業	売上高	6,089	6,122	32	0.5%
	営業利益	883	778	△104	△11.8%
加工品事業	売上高	6,115	6,189	74	1.2%
	営業利益	286	468	182	63.5%
化成品事業	売上高	10,557	10,634	76	0.7%
	営業利益	378	466	87	23.2%

		期初計画	2026年3月期 第3四半期	計画差	計画比増減率
アメリカ	売上高	2,234万\$	2,107万\$	△127万\$	△5.7%
	営業利益	191万\$	155万\$	△35万\$	△18.8%
	為替	151.10	156.56		
台湾	売上高	498百万NT\$	481百万NT\$	△16百万NT\$	△3.3%
	営業利益	115百万NT\$	103百万NT\$	△12百万NT\$	△10.8%
	為替	4.50	4.98		
マレーシア	売上高	1,258万RM	1,023万RM	△235万RM	△18.7%
	営業利益	△179万RM	△308万RM	△128万RM	—
	為替	34.00	38.60		



2026年3月期中間配当は10円。期末配当は45円を予定。

1. 2026年3月期第3四半期 決算報告

2. 最近の取り組み事項について

3. 参考資料

株主優待制度の変更(拡充)

当社は、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、より多くの方々に長期にわたって、より多くの当社株式を保有していただくことを目的として、株主優待制度を変更(拡充)することといたしました。

対象

毎年3月31日時点において1年以上継続して500株(5単元)以上保有されている株主様に、通常の優待(自社製品進呈)に加えて、Visaギフトカード3,000円分を進呈。

(例：2026/3/31基準の場合、2025/3/31、2025/9/30、2026/3/31の3つの時点の株主名簿に同一株主番号で500株以上の保有が記録されている株主様が対象となります。)

変更時期

2026年3月31日時点の株主名簿に記録された株主様に対する株主優待より変更後の制度を適用。

制度変更 (拡充) 内容

保有株式数	優待品
100株以上	<p>・ 下記 (A～C) より1点を選択していただきます。</p> <p>【A】 健康セット (アガリクスドリンク等詰合せ…4,000円相当)</p> <p>【B】 レトルトセット (レトルトカレー、炊き込みご飯の素等詰合せ…1,800円相当)</p> <p>【C】 きのこと・レトルトセット (きのこ2種類、レトルトカレー等詰合せ…1,400円相当)</p>
500株以上 (継続保有期間1年以上)	<p>・ 下記 (A～C) より1点を選択していただきます。</p> <p>【A】 健康セット (アガリクスドリンク等詰合せ…4,000円相当)</p> <p>【B】 レトルトセット (レトルトカレー、炊き込みご飯の素等詰合せ…1,800円相当)</p> <p>【C】 きのこと・レトルトセット (きのこ2種類、レトルトカレー等詰合せ…1,400円相当)</p> <p>【新設】 Visaギフトカード 3,000円分 (継続保有期間 1 年以上の場合のみ)</p> <p>→ 定時株主総会決議ご通知に同封して6月頃にご送付予定。</p>

(※ Visaギフトカード … Visaブランドのクレジットカードと同じように使える“使い切り型プリペイド式のギフトカード”です。国内外のVisa加盟店(約1.3億店舗)で利用でき、店頭・ネットの両方で決済に使えるのが特徴です。また、有効期限は発行してから2年間です。)

小諸きのこセンターにカーボンオフセット都市ガス(排出係数調整型)を導入

<取り組みのポイント>

1 燃料転換に伴うCO₂大幅削減

小諸きのこセンターにおいて、生産設備(ボイラー)の燃料をA重油から都市ガスへ転換し、CO₂排出量の大幅な削減を実現。

2 CO₂排出実質ゼロ化

長野県内初となる「カーボンオフセット都市ガス(排出係数調整型)」を導入し、ガスの使用によってどうしても排出されてしまうCO₂を、森林保全などの環境プロジェクトへの投資によって創出された『クレジット』で相殺。

これにより、きのこ生産における蒸気ボイラー燃料からのCO₂排出量は実質ゼロに！



» カーボンオフセット都市ガス導入で…

- ✓ Scorpe 1 において約 2 %のCO₂を削減
- ✓ 新中期経営計画の目標「5年間でScorpe1を 5 %削減」の4割を達成！

米国第二工場建設用地の取得に関するお知らせ

きのこ市場の大きな成長ポテンシャルが存在する米国における更なる事業展開と利益創出のため、2025年5月23日に発表した「中期経営計画(2025年3月期～2029年3月期)※」において開示した米国の新たなきのこセンターの建設に向けて、用地を取得することを決議しました。



所在地	アメリカ合衆国 カリフォルニア州
土地面積	120,000 m ²
取得金額	5,330,000 米ドル
資金計画	2024年4月5日発行の第2回無担保転換社債型新株予約権付社債により調達した資金の一部を充当。
契約締結日	2026年1月
物件引渡日	2026年3月中（予定）

【今後の見通し】

- ① 本件土地購入後、速やかに地元当局に対する開発許可・建築許可申請を進め、米国第二工場の早期操業に向けた取組みを推進してまいります。
- ② 当該固定資産の取得に伴う2026年3月期の業績に与える影響は軽微であります。今後開示が必要な事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

1. 2026年3月期第3四半期 決算報告

2. 最近の取り組み事項について

3. 参考資料

▶▶ (参考)ブナシメジ 市場取引価格の推移

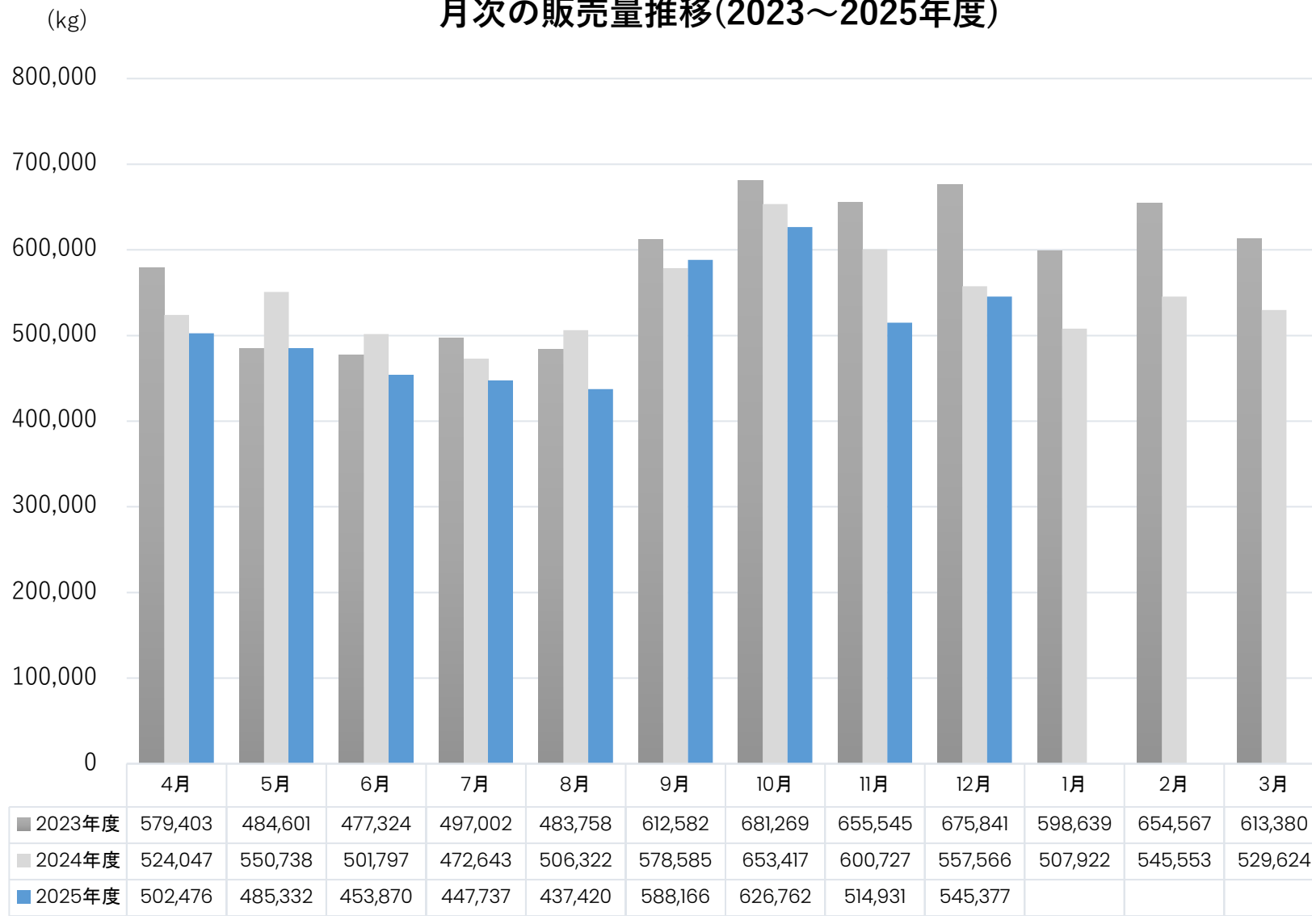
(円/kg)

月次の価格推移(2023～2025年度)



平均 価格
462
508
476

月次の販売量推移(2023～2025年度)



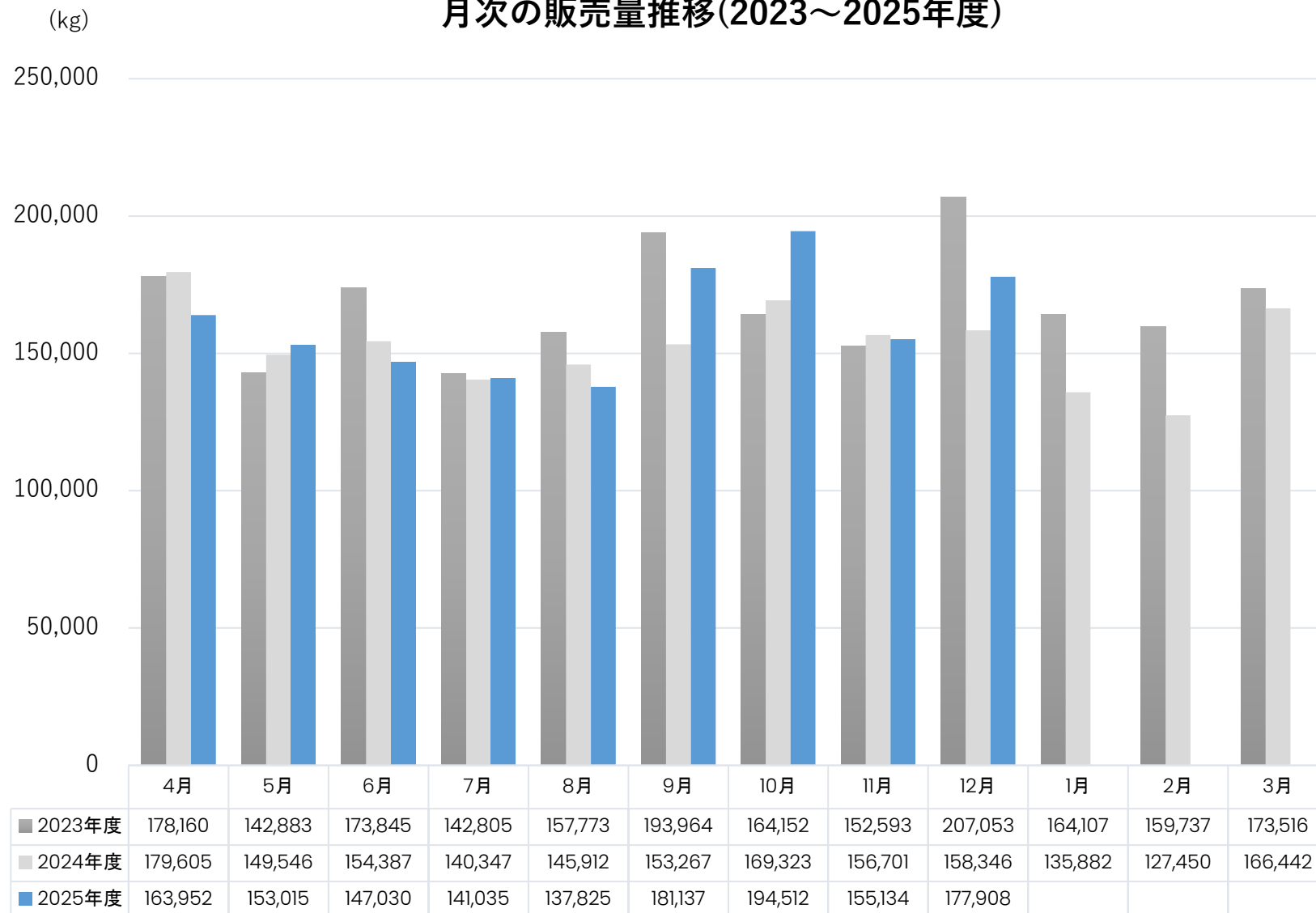
(円/kg)

月次の価格推移(2023～2025年度)



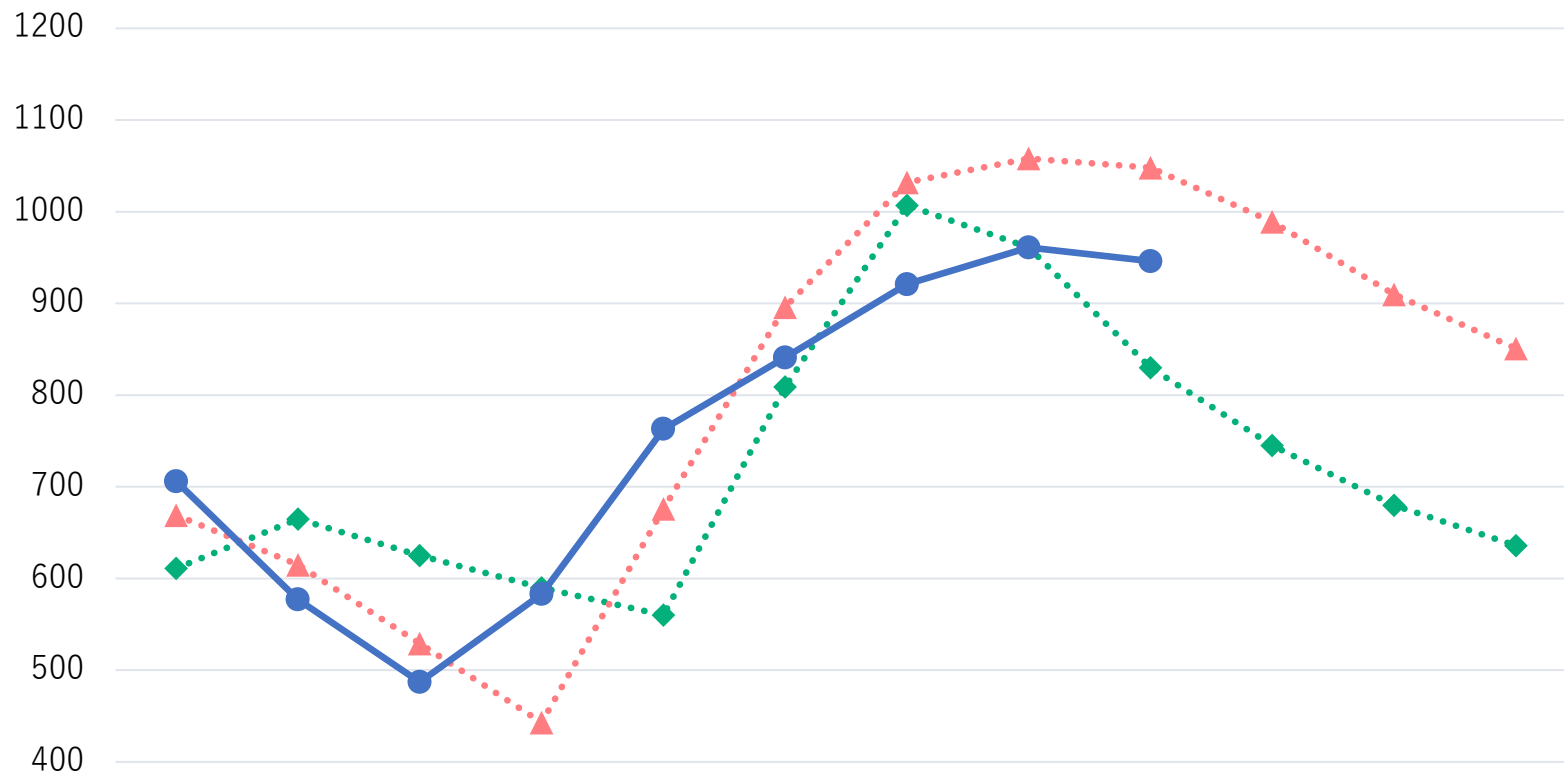
平均 価格
567
633
573

月次の販売量推移(2023～2025年度)



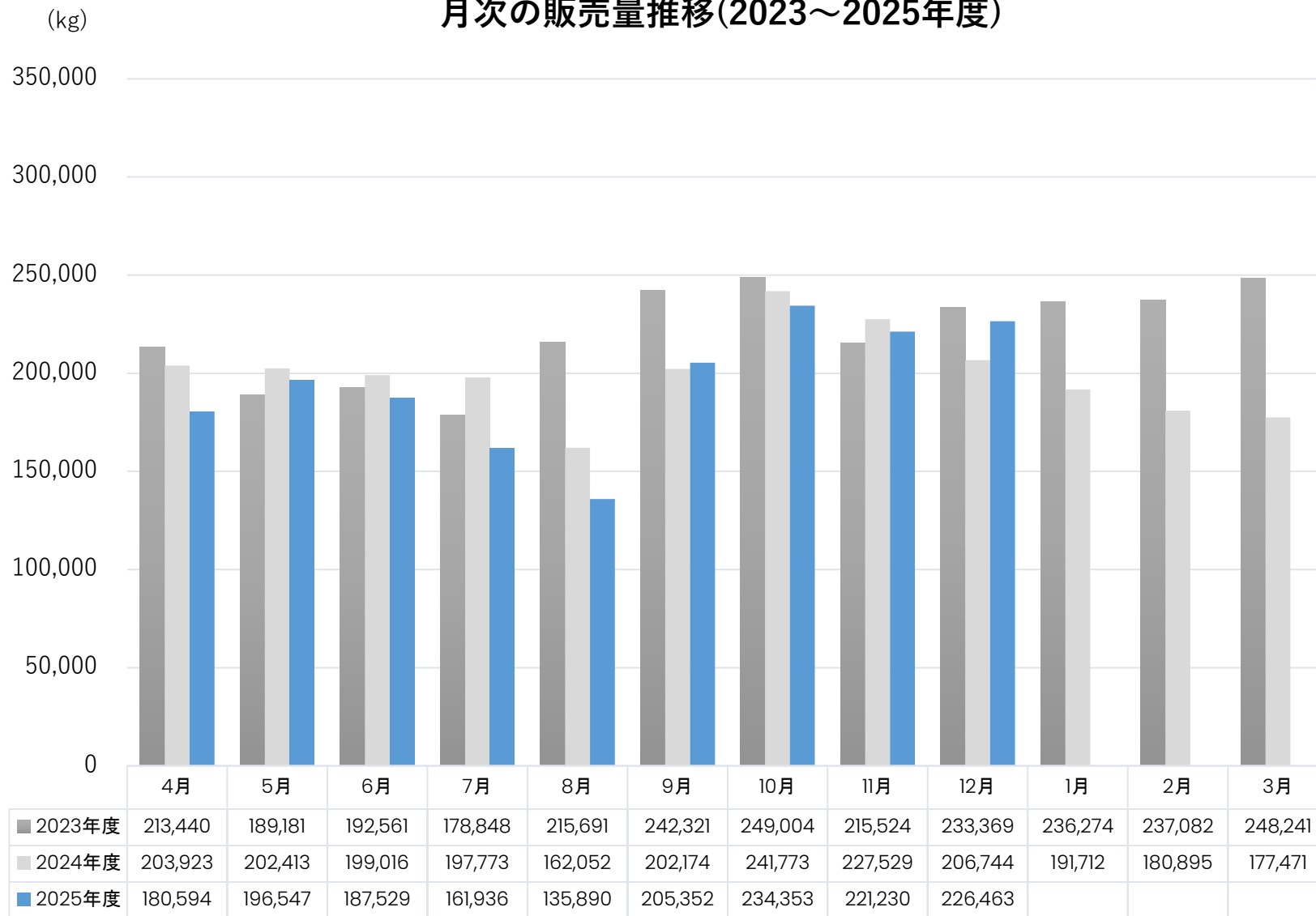
月次の価格推移(2023～2025年度)

(円/kg)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均 価格
2023年度	611	665	625	590	560	809	1007	961	830	745	680	636	734
2024年度	669	615	529	443	676	896	1032	1058	1048	989	910	851	817
2025年度	706	577	487	583	763	841	921	961	946				769

月次の販売量推移(2023～2025年度)





HOKTO ホクト株式会社

所在地	長野県長野市	時価総額	67,518百万円 (2025年12月末)
代表者	代表取締役社長 水野雅義	株主資本	54,621百万円
証券コード	1379	従業員数	4,065人
上場市場	東京証券取引所プライム市場	主要事業	きのこの生産・販売
発行済株式数	33,359,040株		(2025年9月末現在)



ホクト産業株式会社
化成品の製造・販売



HOKTO KINOKO COMPANY
北米でのきのこ生産・販売



株式会社アーデン
レトルトパウチ食品の製造



台灣北斗生技股份有限公司
台湾でのきのこ生産・販売

株式会社サン・メディカ

Mushroom Wisdom, Inc,

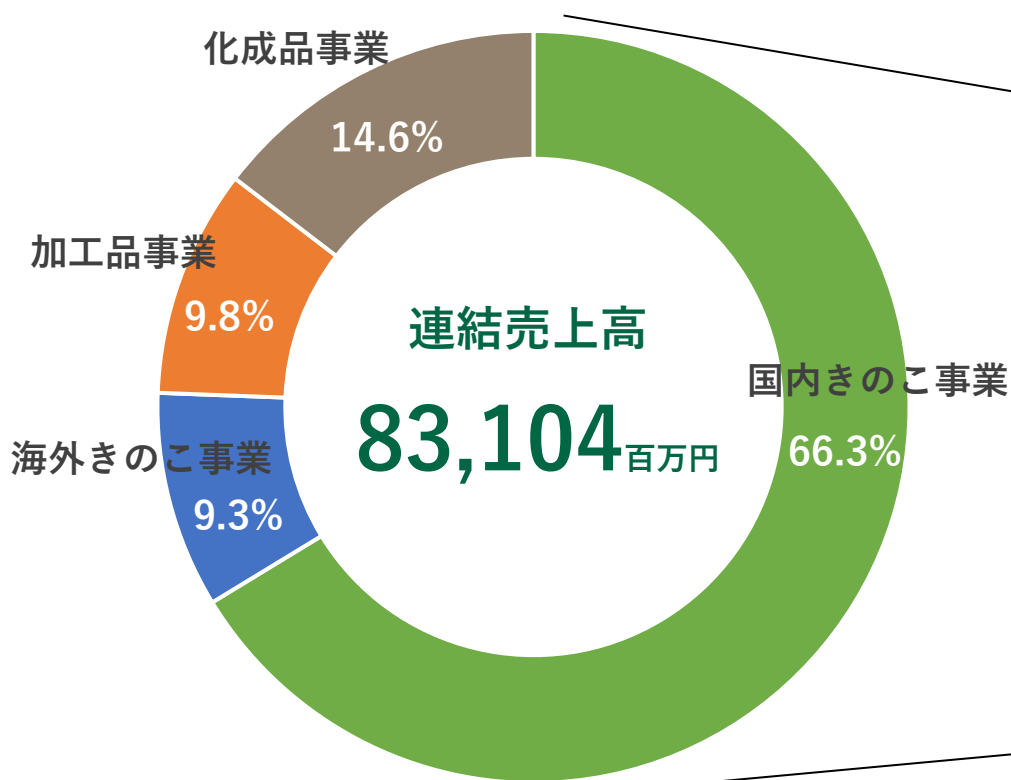
PT HOKTO INDONESIA MATERIALS



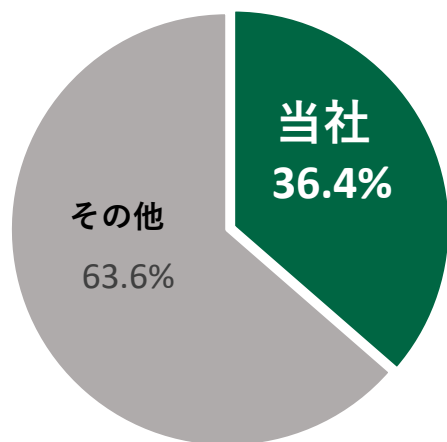
HOKTO MALAYSIA SDN.BHD.
東南アジアでのきのこ生産・販売

セグメント

きのこ生産量

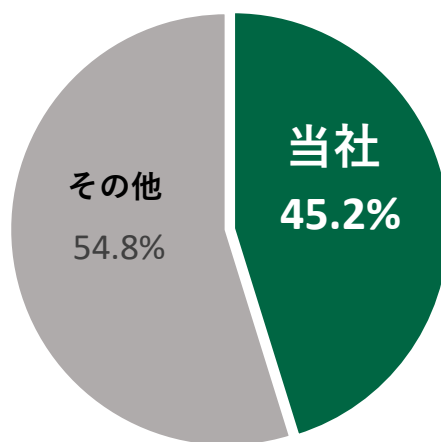


ブナシメジ



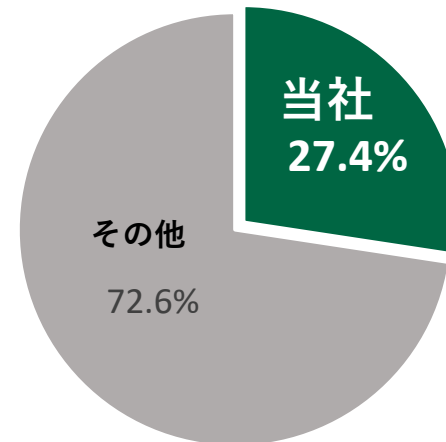
国内総生産量
117,924 t

エリンギ



国内総生産量
35,793 t

マイタケ



国内総生産量
55,290 t

IRに関するお問い合わせ

財務本部 広報・IR室

TEL: 026-259-5955

ホクト株式会社

